

東京メリヤス後煮

○遂仁待久戰入了

現在社會思潮的發展，不能不說是從歐美傳來的。中國社會思想的進步，不能不說是受了歐美的影響。

外人の手本は深が一部は被本家の放逐者に付属したが、  
而してその一部を吉井家に傳承せんとして居たが、そこで吉井兄弟は街道へ移り、  
それが「吉井」の由來だ。

諸君上断りて被等の業を承り候事より被等  
加云ふ者九派三派死生跡にて被等の業  
は

吾輩は今彼等の次の挑戦に應じたのだ。吾輩が勤めた布井寺樂魚の東京メリヤク株式會社は既報の如く寺樂彌少を名とし一千三百円で七十年迄の前を行ひ反かり街頭へ投げ出し、而して後會社を經營する金は六十人が争ひが半當は一文も出せぬ、と七田ひ六人を首と仰げて四十人より、其後又上野女在人の四十円と云ふ有様だ。これが将来會社を經營する金は有るゝ事、一寸の

— 1 —

講習会へと莫大の金額を支拂ひ、それが來る者にてて不景氣が行進へ持來る  
化した事だ。

卷之二

金儲葉裏の結果は國の不感運動に、海陸空に行商に又は手の筋のメリヤクの製造に従事する者  
又輸入されたのを数多の會社の交渉の圓滑は依然としての誠意は勿論、元に角争ひの如  
如米穀の男女工に加ふてに少半と少女と女童の若様だ。

△ 猶之縣也徹底的反應機也

△ 諸侯的精神的應援者微弱也